

ちょっと良い感じの木造カーポート

皆さんはカーポートと聞けばどういった物をイメージしますか？

武骨なアルミの柱にポリカーボネイトの屋根でしょうか。私もそう思います。

規格統一化された既製品、安価で耐久性も有り、ほぼメンテナンスフリーです。
はっきり言ってメリットしか無いと言えます。一点以外は。

じゃあ何が駄目なんだ？それは、お客様によればメリットがデメリットなんだという事でした。



メーカーや商品を変えても全て同じに見える。立地や家の雰囲気合っていない。

なるほど、確かにそうです。
カーポートも家の一部です。でしたら、家の雰囲気に合った物を作りましょう。という事になりました。

立地は少し山間の閑静な住宅街で自然に囲まれた地域。街並みや家の雰囲気に合わせて木造のカーポートを計画しました。



数パターン of 設計を起こし、検討した結果1番シンプルで木造らしさが出る形に決まりました。

基礎は閉塞感を出さない様に独立基礎としました。風の煽りを受けやすい為、埋設部は露出部より倍の大きさで作っています。

長期で見るとこの様な基礎は振動で割れが入りやすいので、小さいながらも鉄筋で組み上げた頑丈な作りになっています。

頭を悩ませたのは柱脚部の接続です。既製品の金物では耐久性に不安があり、専用の金物を設計製作して使用してます。

構造は木造軸組にしました。木組み構造の美しさがそのままデザインになるからです。



屋根は軽量で高耐久のガルバニウム鋼板で仕上げています。豪雨の時は少し音が気になるかも知れませんが、施工時に緩衝材を入れ対策してあります。

全体的に塗装仕上げなので定期的なメンテナンスが必要です。立地的に4~5年おきに再塗装をすればかなりの期間活躍すると思います。

カーポート単体では分かりませんが、仕上がりはやはり既製品とは一線を画した物になりました。

家屋との一体感、立地との融和性、オリジナルだけが持つ迫力の様なものさえ感じる仕上がりになりました。

オーナー様にも非常に喜ばれていただきました。

